

抱腹舌倒

41の小話つき

日本の法則

見本版
Sample

佐藤立志

保険・経済評論家 Tatsushi Sato

presented by dex-one.com

— Sample —

Laughing A law of Japan

[a short story is carried out and it is attached.]

© 2003 **Tatsushi Sato**

presented by dex-one.com

All rights reserved.

第一章 金融・経済

第一条	銀行	02
第二条	投資	02
第三条	利殖	03
第四条	外資	03
第五条	ハゲタカ	04
第六条	投資信託	04
第七条	地下経済	05
第八条	銀行の算数	05
第九条	尺度	05
第十条	銀行の仕事	05
第十一条	アメリカンスタンダード	06
第十二条	住宅ローン	06
第十三条	年金	06
第十四条	税金	06
第十五条	不良債権	07

第二章 政治

第十六条	ニューヨーク	07
第十七条	資産家	07
第十八条	生保	07
第十九条	未来産業	08
第二十条	マギボン	010
第二十一条	外務省	011
第二十二条	都道府県	011
第二十三条	宮内庁	011
第二十四条	どんぶり・ざる・ふた・たらこ	011
第二十五条	国民の義務	012
第二十六条	北朝鮮食料支援	012
第二十七条	特殊法人	013
第二十八条	抵抗勢力	013
第二十九条	アラブ	013

第三十条	社民党	014	第四十七条	引き際	020
第三十一条	女性の権利	014	第四十八条	接待	021
第三十二条	円助交際	014	第四十九条	マニュアル	021
第三十三条	戦争のルール	015	第五十条	くい	021
第三十四条	ポチ	015	第五十一条	ダメ社員	022
第三十五条	足元	016	第五十二条	リストラ	022
第三十六条	蛮勇	016	第五十三条	連合	022
第三十七条	さか上がり	016	第五十四条	保険	023
第三十八条	たかり	016	第五十五条	マクドナルド	023
第三十九条	割れ鍋にとじ蓋	017	第五十六条	経済誌	023
第四十条	大したことない	017	第五十七条	黒田君	023
第四十一条	絶滅種	017	第五十八条	経営責任	023
第四十二条	箸と棒	017			
第四十三条	政治資金	018	第四章 生活		
第四十四条	非核三原則	018	第五十九条	老後	026
			第六十条	狂言	026
第二章 会社			第六十一条	出世魚	027
第四十五条	上司	020	第六十二条	現状維持	027
第四十六条	失業対策	020	第六十三条	回転寿司	027

第六十四条	家族	028	第八十三条	自動販売機	033
第六十五条	親の意見	028	第八十四条	パン	033
第六十六条	失敗	028	第八十五条	ギャンブル	034
第六十七条	立入禁止	028	第八十六条	人生設計	034
第六十八条	節約	029	第八十七条	高倉健	035
第六十九条	通販	029			
第七十条	霊園	030	第五章 社会		
第七十一条	わがママ	030	第八十八条	学校	038
第七十二条	庶民の不幸(その1)	030	第八十九条	人権	038
第七十三条	庶民の不幸(その2)	031	第九十条	ミステリー	038
第七十四条	母親	031	第九十一条	健康食品	039
第七十五条	浮気	031	第九十二条	期待はずれ	039
第七十六条	駅前留学	032	第九十三条	犯罪行為	039
第七十七条	風水	032	第九十四条	小さな親切運動	039
第七十八条	重荷	032	第九十五条	診察	040
第七十九条	髪の毛	032	第九十六条	新聞	040
第八十条	かつら	033	第九十七条	福祉	040
第八十一条	大人	033	第九十八条	説明責任	041
第八十二条	鯉節	033	第九十九条	バカ教師	041

第百条	携帯電話	042	第一百七十七条	車中痴漢	047
第一百一条	ひざいもり	042	第一百八条	女子高生	048
第一百二条	ストーカー保険	042	第一百九条	鳥類	048
第一百三条	片付けられない症候群	042	第一百十条	カモ	049
第一百四条	行方不明	043			
第一百五条	偽善者	043	第七章	スポーツ	
第一百六条	愚か者	043	第一百十一条	阪神タイガース	052
第一百七条	さわっちゃダメ	043	第一百十二条	野球	052
第一百八条	作家	043	第一百十三条	長島茂雄	052
第一百九条	新興宗教	044	第一百十四条	ジヤイアント馬場	051
第一百十条	学習障害児	044	第一百十五条	スポーツキャスター	053
			第一百十六条	巨人軍	053
第六章	風俗				
第一百十一条	出会い系	046	第八章	犯罪	
第一百十二条	メール	046	第一百七条	保険金殺人	056
第一百十三条	キャバクラ	046	第一百八条	鶴の恩返し	056
第一百十四条	愛人	046	第一百九条	金融被害者	056
第一百十五条	でぎちやった婚	047	第一百十条	催眠商法	056
第一百十六条	ゲイは身を助へ	047	第一百十一条	詐欺	056

第三百二十二条	警察	057
第三百二十三条	裁判官	057
第三百二十四条	不法残留者	057
第三百二十五条	経営犯罪者	057
第三百二十六条	組合犯罪者	058
第三百三十七条	暴若無人	058
第三百三十八条	最高裁	058
第三百三十九条	やめ検	058

番外編【文学・映画】

千と千尋の神隠し	059
海辺のカフカ	059

はじめに	1
あとがき	060
作者紹介	060

以上、百三十七条掲載（全百四十一条）

※サンプル版（無料）に、本製品版の四条分のお話を掲載してありますので、実質全百三十七条としてカウントしました。



【第一条】銀行

日本の銀行から金を借りる場合は、お金を借りる必要がないことを証明しなければならない。

中小企業「融資をお願いしたいんですが……」

銀行「それではこの書類に書いてください」

中小企業「この書類は『融資不要証明書』となっておりますが……」

銀行「そうです。この書類を書いたら融資します」

中小企業「書けました」

銀行「それでは、この書類を持ってあのドアの向こうに行ってください」

中小企業経営者が書類を持ってドアを開けると、そこは出口だった……。

【第二十六条】北朝鮮食料支援

金さんのメシの種。

【第四十六条】失業対策

失業しない役人がやっても実効性はない。

失業者「仕事をください」

職 安「ないです」

失業者「それなら、なんとか景気をよくしてよ」

職 安「景気がよくなったら、私が失業する」

側 近「金同志、食糧も石油も足りません」

金正日「日本の支援はまだか、テポドンを飛ばすと脅してやれ」

側 近「金同志、テポドンは燃料がなくて飛びません」

金正日「そうだ、日本の山崎幹事長に喜び組をプレゼントするから米と石油をくれと交渉しろ」

側 近「金同志、山崎幹事長からいらないと拒否されました」

金正日「そうか、ババアをませたのがバレたか」

【第七十三条】 庶民の不幸・その2

子供が自分以上ではないと知った時。

雄「なんで、おれの子供が蛙なんだ！」

雌「何言ってるのよ、あんたも蛙じゃないの」

続きは、製品版をお求めの上お楽しみください……………。

サンプル版のダウンロード、誠にありがとうございました。

※電子書籍とは、画面上で読むことを本来の目的とした『本（ファイル）』です。

しかし、紙で読むことの優位性は、読者のみなさんが充分にご承知のことと思います。

本サンプル版を含め、製品版のファイル形式であるPDFは、元来、「プリントすることに特化したファイル形式」です。

『紙』でご覧になりたいお客さまは、ご自身でプリントして頂くこととなりますので、予めご承知おきの上、お求めください。

●サンプル版・製品版とも、1ページA5正寸（横148mm×縦210mm）のサイズで制作しています。プリントされるお客さまは、このサンプル版をテストプリントして、プリント設定をご確認ください。なお、読むことを主目的に、プリンタをカラー設定にしますと、カラーインクの無駄になる可能性があります。なるべく「モノクロ」でプリントされることをおすすめ致します。

注／小社では、プリンターやパソコンの操作・設定など、サポートはお受けしておりません。

製品版『日本の法則―佐藤立志・著』はプリント可能ファイルですが、小社既刊の製品版にはプリント不許可のファイル（主にイラスト集などの、画像メインの製品）があります。



PDF版電子書籍 **日本の法則**

製品版のお求めは、上記ロゴをクリックしてください。dex-one.com サイトよりお待ちしております。

<http://www.dex-one.com/>

見本版
Sample

抱腹絶倒 41の小話つき

日本の法則

著 者／佐藤 立志

発行元／有限会社バディライヴ

デックスワン事業部

〒162-0821

東京都新宿区津久戸町 4-1 ASK ビル 2F

tel.03-3260-7461 fax.03-3260-7552

<http://www.dex-one.com/>

© 2003 Tatsushi Sato

本サンプルの内容、画像一切の複写複製(コピー)・
転載・転訳などの著作権に関わる行為は、これを
固く禁じます。禁無断転載 production in Japan